



報道関係者各位

press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2026 年 6 月 2 日

ノボ ノルディスク ファーマと東京都西多摩郡日の出町、肥満症対策に関する連携協定を締結

二次医療圏での地域連携により、保健から専門治療に繋がる仕組みを構築

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 (代表取締役社長: 小谷 啓輔、本社: 東京都千代田区) は 6 月 2 日、東京都西多摩郡日の出町 (町長: 東 亨) と「日の出町・ノボ ノルディスク ファーマ株式会社による肥満症対策に関する連携協定」を締結しました。

本協定は、日の出町民の健康寿命の延伸、医療費の適正化および健康格差の是正を目的として、肥満症の早期発見および適切な医療につながる環境整備を推進する官民連携の取り組みです。

現在、全国の自治体の約 6 割において、肥満症の専門医療機関 (最適使用推進ガイドラインの対象となる施設¹⁾) が自治体の行政区域内にない現状があります。これは、治療が必要な方が適切な診断・治療につながる上で地域間格差を生みうる構造的要因となる可能性があります。

本プロジェクトは、こうした状況に対し、二次医療圏内における連携を強化することで適切な肥満症治療へのアクセスモデルを構築する全国初の事例であり、東京都においても初の取り組みです。

日の出町における国民健康保険データによると、特定健康診査を受診した被保険者のうち 6 人に 1 人がメタボリックシンドロームであり、3 人に 2 人が生活習慣病を発症しています。被保険者に占める肥満症疑いの割合も都内で高い水準にあり、健康リスクが高い肥満症への対策が重要課題となっています。

本協定に基づき、日の出町では、特定健診の結果で BMI25 以上等の基準を満たす方のうち、保健指導を希望された方を対象に、看護師 (又は保健師) 及び管理栄養士による保健指導を実施します。その中で、肥満症の受診勧奨基準該当者に対して地域の医院・診療所 (かかりつけ医)、または本人の希望に応じて近隣自治体の専門医療機関への紹介を行うことで、適切な治療へのアクセスを支援します。

肥満症は、「自己責任」といった誤解や思い込みにより、適切な受診や治療につながりにくい疾患です。一方で、医師の診断のもとで治療を行うことで、糖尿病や心血管疾患などの関連疾患の改善にも寄与します。

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

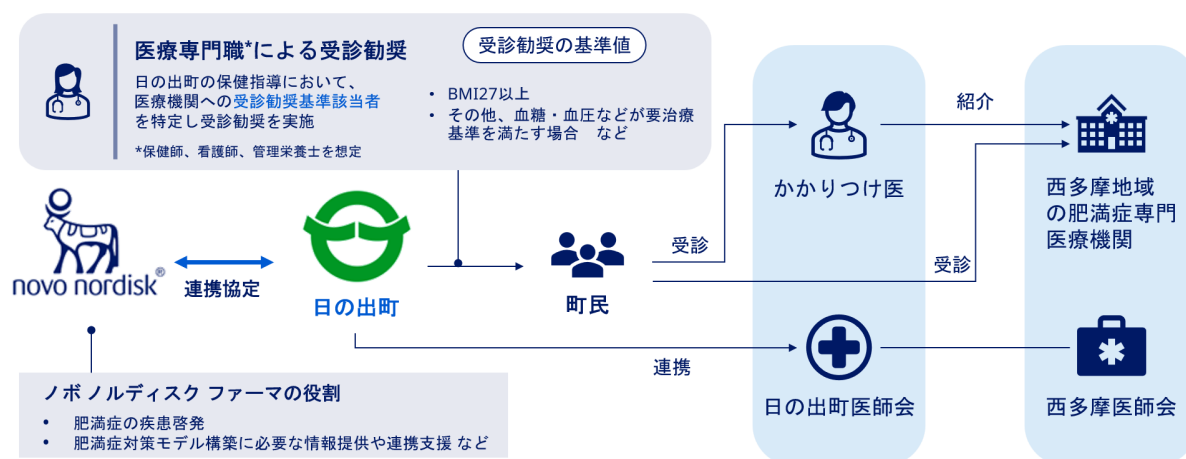
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル

Tel: 03-6266-1136
Email: pressnnp@novonordisk.com

ウェブサイト:
www.novonordisk.co.jp
www.novonordisk.com

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社は、これまでに千葉市(千葉県)、春日井市(愛知県)、旭川市(北海道)、弘前市(青森県)、那覇市(沖縄県)、広島県など合計 6 自治体で肥満や肥満症対策に関する連携協定を締結してきました。本協定においても、自治体と企業が連携する枠組みのもと、地域における肥満症対策の構築を支援します。今後、本取組を通じて得られる知見をモデル化し、地域間格差のない持続可能な医療アクセスの実現に貢献することを目指します。

「日の出町・ノボ ノルディスク ファーマ株式会社による肥満症対策に関する連携協定」概要



■ 協定締結の目的

日の出町とノボ ノルディスク ファーマ株式会社が緊密な連携と協働により、町民の健康寿命延伸、医療費の適正化、健康格差の是正に向けた取組を推進すること

■ 連携事項

- (1) 肥満症対策の構築に関すること
- (2) 健康・医療のデータを活用すること
- (3) 医療政策の動向や全国の先進事例等の情報を提供すること
- (4) その他、目的を達成するために必要なこと

■ 役割

- ・ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
 - 肥満症の疾患啓発および治療薬の適正使用推進
 - 医療政策の動向や全国の先進事例等の情報提供
 - 日の出町における好事例の発信と全国への普及

- ・ 日の出町
 - 保健指導の実施と対象者への受診勧奨
 - 医師会や医療機関との調整
 - 健康・医療データの活用

■ 協定により期待する効果

- ・ 肥満および肥満症に関する地域住民の知識向上
- ・ 適切な肥満症治療を受けることができる機会の増加
- ・ 透析などの合併症予防による将来的な医療費の軽減
- ・ 肥満症治療の発展

■ スケジュール

- ・ 2026年6月2日: 連携協定締結
- ・ 2026年6月5日: 本事業開始(予定)

1. 肥満症における最適使用推進ガイドラインについて

最適使用推進ガイドラインとは、厚生労働省が策定する指針であり、革新的医薬品について、科学的根拠に基づき、適切な患者の選択や医療機関の要件、使用上の留意事項等を示すことで、適正かつ最適な使用の推進を目的としています。

出典: 厚生労働省「最適使用推進ガイドラインについて」(平成 29 年)

[最適使用推進ガイドライン\(医薬品\) | 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構](#)

肥満と肥満症について

日本では、脂肪組織に脂肪が過剰に蓄積した状態で、体格指数 (BMI) 25 以上のものが「肥満」と定義されています。「肥満症」は、肥満があり、肥満に起因ないし関連する健康障害[※]を合併するか、その合併が予測され、医学的に減量を必要とする病態と定義されています。

※肥満症の診断に必要な健康障害: 1. 耐糖能障害 (2 型糖尿病・耐糖能異常など)、2. 脂質異常症、3. 高血圧、4. 高尿酸血症・痛風、5. 冠動脈疾患、6. 脳梗塞・一過性脳虚血発作、7. 非アルコール性脂肪性肝疾患、8. 月経異常・女性不妊、9. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群、10. 運動器疾患 (変形性関節症: 膝・股関節・手指関節、変形性脊椎症)、11. 肥満関連腎臓病

ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923 年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、糖尿病で培った知識や経験を基に、変革を推進し深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボノルディスクは現在 80 カ国に約 68,800 人の社員を擁し、製品は約 170 カ国で販売されています。日本法人のノボノルディスク ファーマ株式会社は 1980 年に設立されました。

詳細はウェブサイトをご覧ください。 <https://www.novonordisk.co.jp>

日の出町について

日の出町は、東京の多摩地域西部に位置し、町のシンボルでもある日の出山をはじめとする大自然に囲まれる一方、圏央道の開通、大型商業施設の進出、住宅地の開発など、人と自然が調和した緑豊かな町です。

第六次日の出町長期総合計画では、まちの将来像を、「みんなでつくろう日の出町『暮らしたくなるまち』」と定め、実現すべき目標として、①こどもが夢や希望を持って健やかに育つまち、②支え合い、誰もが健康で自分らしく暮らせるまち、③共に学び、豊かに暮らすまち、④豊かな自然と安全で快適な生活環境を保つまち、⑤活気に満ちた成長するまち、⑥持続可能な行財政運営を掲げています。

自然と都市が調和した便利で快適なまちの実現、誰もが暮らしたくなるまちの実現に向け、町民、事業者、関係団体の皆さんと一緒に取り組んでいます。